

IITGN 留学報告書

(11/9/2017 – 21/12/2017)

先端科学研究科 知識マネジメント系

神田研 博士後期課程1年

小國 美貴

この度、文部科学省による「大学の世界展開力強化事業～ロシア、インド等との大学間交流形成支援～」に応募し、インドはグジャラート州のインド工科大学ガンディナガル校（IITGN）へ留学する機会を得た。そこで、筆者が滞在する中で体験した事象および、気づき事項を本報告によって伝達することで、留学に関心のある学生への、当該大学もしくは日本から飛び出すためのきっかけとなることを願い、ひいては、フィードバックすべき“生きた情報”として好奇心あふれた後輩たちに残し、今後の JAIST・インドとの往来が活発となることを祈念し、ここに報告する。

【訪問日時】 2017 年 9 月 11 日 ～ 2017 年 12 月 21 日（102 日間）

時差：日本時間から -3：30

【訪問先】 インド共和国 グジャラート州 インド工科大学ガンディナガル校 人文科学系
アシスタント プロフェッサー アーナプーナ先生 （Assitant Professor Arnapurna Rath）

【宿泊施設】 筆者が宿泊した構内にある学生寮 Firpeal – 180

構内の施設案内 URL： <http://www.iitgn.ac.in/new-campus/facility/#f10>

【気候】 雨季から冬・・・ 暑い（9 月でも最高気温の平均 35℃）。
夜も、慣れるまで寝苦しい。10 月中旬になると、夜が涼しくなる。

【予防接種】 A 型肝炎、狂犬病、風しん・麻疹、破傷風、腸チフス
※ まとめて注射できるものもあるが、打った後、4 週間開けなければならないものもある。

【通貨】 ルピー（₹） ※ 1 ルピー = 約 2 円。実際は 1 ルピー=1.71 円前後だが、手数料等で 1.90 円。
インド空港内で、安心のために日本円 10000 円をルピーに両替。税金・手数料を引かれ、5100 ルピー

【出発当日の行程】

京急 鮫洲駅※¹ 6：20 → 京急・JR 品川駅 → JR 東京駅 7：00 →
東京駅 八重洲南口 バス乗り場 8 番 （並ぶ可能性が高い）7：40 ※² →
東京・成田空港 第一ターミナル 8：50 → 成田空港 12：30 →
ムンバイ（ボンベイ）空港 21：00（現地時間 17：30） → 出発口へ移動 →
ムンバイ空港 0：40（現地時間 21：10） → アーメダバード空港 1：50（現地時間 22：20） →
チューターの学生と合流、車移動（21 キロ） → IITGN 到着 2：50（現地 23：20）

※ 1 前日の学会参加での宿泊場所

※ 2 片道 1000 円のシャトルバス利用 参考 URL： <http://accessnarita.jp/jp/busstop/>

※ 以降、 現地時間を表記

成田空港国際線には、ユニクロや無印良品など、買い忘れたものを補填できるような構造になっている。
チェックインカウンターで、手荷物預けを済まし（9 時半ころ）、マクドナルドで朝食をとる。

そこから、手荷物検査を通過し、10 時半までには出発ロビーで待機となった。ロビーには、待ち人のために
スタンドデスクとコンセントが設置されており、筆者も利用した。

【チェックインカウンターへ行くまでの注意】

機内持ち込みは、ペットボトル・スプレー・ライター・カッターナイフなどは一切禁止。またジェル状のものも、**100ml の容器に小分け**して、旅行用ポーチ（100 均で購入可能）に移す必要がある。ボトル（100ml 以上）は、スーツケースの中へ入れておく。

しかし、現地のスーパーマーケット（D-mart、Sector21 のディストリクトショッピングセンター内ハイパーマート、同 Sector 21 アライアンスショップ）でシャンプーや石鹸、歯磨き粉、髭剃りなどの生活用品は揃う。服（150 ルピー、300 円くらいから）、ズボン、タオル・バスタオル（タオル 2 枚、バスタオル 1 枚で 500 ルピーをイメージ）および、部屋用の塵取りも 100 均で売ってそうなものが同価格で手に入る（ハイパーマート）。お気に入りのものでなければ、現地で購入する方が荷物も軽く済むだろう。

手荷物預け（カーゴ行）では、航空会社によって重量および個数が異なるため注意されたい。ドライバーや、モンキーレンチなどの工具は手荷物預けへ。機内持ち込みの場合、金属探知機検査で見つかり、ゴミ箱行きである。

全日空の場合

【国内線】 20 kg まで。個数制限なし。ただし、20.1 kg 以上になった場合、1 個になる。

20 kg 以下 → 個数制限なし

20.0 kg 以上 21kg 未満 → 1 個のみ

21.0kg 以上 → 追加料金発生

【国際線】 23 kg まで。個数は、2 個まで

23.0 kg 以上 1 個 ? もしくは 加算 要確認

【サイズ】 **3 辺**（たて×よこ×奥行）が **157 cm** 以下でなければ、追加料金発生

スーツケース購入時は、容量・サイズに注意されたい。

【準備品】 スーツケース・・・ Griffinland LM (94L) TSA ロック付き

手持ちの 40L スーツケース

フィールドワーク用 大容量 リュックサック

小回り用 20L リュックサック （トイレ用手提げカバンとは別）

衣服・・・ フォーマル上下・ワイシャツ・靴セット、服（柄シャツ）5 枚、スウェットシャツ 5 枚、作務衣 1 着、パンツ 5 枚、靴下 3 足、ハーフパンツ 3 本、クロックス 3 足

※ 夜は寝苦しいので、涼しい恰好がよい。筆者は作務衣もしくは薄着で寝ていた。

アメニティ・・・ 汗拭きタオル 10 枚、バスタオル 3 枚、トイレットロール芯なし 130m×3 巻
ポケットティッシュ 集めれるだけ、髭剃り・替え刃、歯ブラシ 3 本、歯磨き粉、
シャンプー、石鹸 2 個（洗濯用）、洗濯ロープ（100 均）、洗濯バサミ（100 均）、蚊帳
コンタクトレンズセット、衛生品※

※衛生・・・ 爪切り、耳かき、バンドエイド、消毒液、消毒綿、シップ、綿棒、塗り薬、日焼け止め、ハッカ油（虫よけ・就寝前の冷感用）、正露丸、改源、赤チン、包帯、サージカルテープ
ベビーパウダー

食料・・・ フライドオニオン、柿ピー（お土産用）

その他・・・ 電源変換プラグ (B3) → プラグの口径だけ変換

電圧変換 → 日本 100V ~ インド 220V へ変換 **コンデンサ付き 1500W 持参**
プラグは、B3 がメイン。C だったりするかもしれない。

電源 3 方プラグ (100 均)、延長コード、ノートパソコン・電源・USB ハブ・マウス
携帯電話 (Free sim 用)、ソーラーパネル式携帯電話充電器、扇子 (お土産用)、ノート
筆記用具、メモ用紙、セロハンテープ、両面テープ、ビニールテープ、S 字フック、
ビニール袋 (レジ袋大・中および、総菜入れ用) → たくさんあれば助けとなる。

手提げカバン or 袋 (トイレ用。ロールと S 字フックを常に入れておく) 空の容器
(ヨーグルトのプラスチック容器)、圧縮袋 (M サイズは、**ダイソー**が 2 枚入り)

爪切りセット (=100 均。ピンセット、小ハサミ、小カガミ)、エアークッション (離陸してから使用)

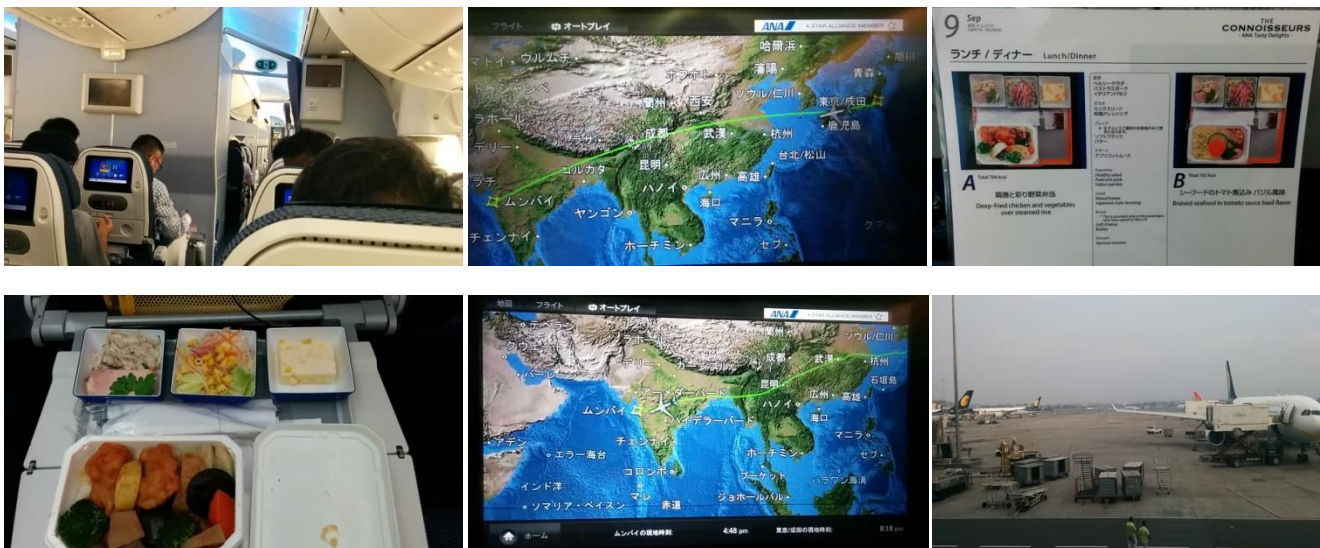
塵取りセット (100 均)、ウェットペーパー・ドライペーパー (100 均)、耳栓、アイマスク、
ハンガー 2 本、折り畳み式収納ボックス (100 均)、旅行用ポーチ (100 均の旅行品エリア)

電気ケトル、輪ゴム

【飛行機内にて】

全日空機で、左から 3-3-3 の配列。大体の席は埋まっていた。日本人が多い。ビジネスマンが多そうである。

離陸から 1 時間ほどで飲み物の提供、その 30 分後に昼食の機内食が配膳。機内の様子を以下に添付する。



離陸して 3 時間経ったかどうかの頃、トイレを頻繁に使用していた方が突然倒れた。「どたんっ」という、機内で聞く飛行中の音ではなかったので、皆が覗いていた。しばらく倒れたままであったが、大事ではなかったようだ。恐らく、アルコールでも飲みすぎたのだろう。日本から離れるということは、そこは日本ではない、ということを経験しなければならぬ。倒れて、身包みをはがされても、用心を怠った方が悪い。

座席の正面には画面があり、ゲームをしたり、音楽を聴いたり過ごし、割と 8 時間半は苦ではなかった。座席は可能なら、通路側がいい。「緊急事態」に陥っても、周囲の方へ迷惑を掛けることはない。

【トランジット先のムンバイ〜】

定刻通りに到着し、4 時間の待機となった。飛行機から荷受けのために外へ出た瞬間、メガネが曇る。蒸し暑い。長々と通路を渡り歩き、荷物を受け取った後、両替と Free sim を購入した。

両替は**日本円でも可能**だ。筆者は 10000 円を両替したが、「もっと出せば、レートをよくするぞ？」ということだが、必要分だけ交換し、街中 (休日は休みの場合が多い) でするのが吉。この時、5100 ルピーに両替。

CUR PRD PREFIX	SIN0.FROM	SIN0.TO	FCamt	RATE	AmtInINR
JPY CY - -	-	-	10000	0.5475	5475.00

Payment Details			Total Purchase Amount :	5475.00	
Cheque No :			Service Charges :	280.00	
			Applicable GST 18% :	95.40	
			Round Off :	0.40	
Cash : 5100			Net Payable :	5100.00	
In Words : Five Thousand One Hundred Rupees					

続いて、「Airtel」の Free sim だ。電話付き 1 GB で 1000 ルピーを購入。~~電話は不要だったように思う~~電話付。到着口から外へ出て、2 階に上がると今度は出発ゲートがある。軍隊っぽい人に航空券をチェックしてもらえば空港内に再入場する。すると、中井貴一さんに非常に似た方が、どうやらムンバイ空港のお客様案内人らしく、顔を見るなり、乗り換え先の JET Air カウンターを御教示頂いた。そこで荷物を預け、手荷物検査を通過したあと、電源プラグ等を収めた容器に、ミニドライバーやラチェットを入れていたのだが、それが持ち込み禁止らしく、説明とともに笑顔でゴミ箱の中へ。工具の持ち込みは禁止のようだ。

搭乗時間までまだ余裕があるので、腹ごしらえのため、ケンタッキーフライドチキンとドミノピザがある中、バーガーキングで満ちた。



Lite Bites Travel Foods Pvt. Ltd Level 3, Domestic Departure, Terminal 12, CSTA, Mumbai RETAIL INVOICE		GST NO. 27AACQ45001Z2 Invoice No. 22436 001 0019327		11/09/2017 7:55 PM 10164		205.00	
Order No. 163		Host: Asmita Order#163		Order Type: Dine In			
				In Chicken Wopper King Combo			
				Items		8.35	
				CHICKEN WOPPER		7.63	
				King Fried King Fried		220.98	
				NO IDE		19.89	
				Subtotal		19.89	
				GST 9% Tax		39.78	
				GST 5% Tax			
				Total Tax			
				Amount		0.24	
				Dine In Total		261.00	
				Cash		Rs.261.00	
				Service Category: Restaurant Service SAC Code 9963 GSTIN: U1949DL2002PTC114101			
				--- Check Closed ---			
				Share your feedback & get 10% off Visit: www.litebitesburgerking.com Code: 483-639-120-014-112-6			
				Write Discount code after Survey below. Code: _____ Handover the bill for Discount Discount valid for 30 days.			

チキンフラッパーのセット（こちらではミール、meal と表記）で、飲み物は**氷なし**で注文した。フライドポテトは全世界共通の味だ。コーラとバナナもそうである。しかし、飲み物が自動で「キングサイズ」になっており、のどが渴いていたからよかったものの、500ml 以上はあった。挟まれていた野菜を、食べ切る前にあることに気づいた。それは生野菜。**水道水は危険だ**ということを知っていたにもかかわらず、食べてしまった。幸い、何ともなかった。

レシートを添付したが、税金が 2 つ掛けられている。州税と国税でそれぞれ 9%、計 18% だ。あとはよくわからない付加算手数料かで、約 1.3 倍の金額に（205 → 260 ルピーに）。

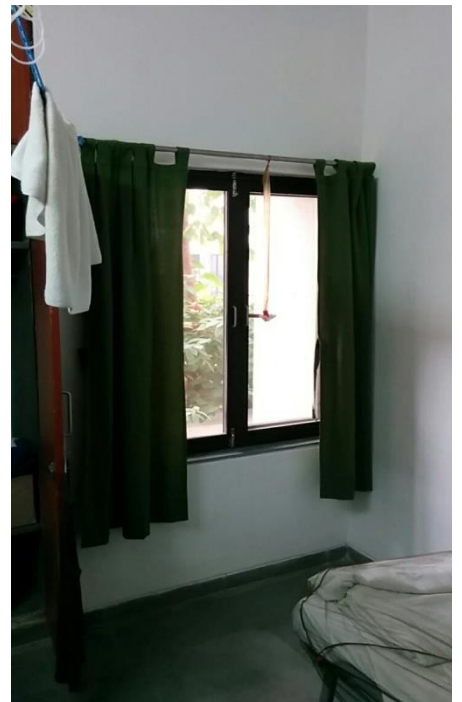
ムンバイ空港には、無料の無線 Wi-fi が飛んでいるが、使用開始するには「OTP」なるコードを SNS で受けとる必要があるようで、元々海外対応の携帯電話を持っていれば話は別だが、着いたばかりの外国人には使えない。

無事、ムンバイ空港から出発し機内食が出たのだが、お腹の膨れ具合からサーブを断り、ボトルの水だけ頂戴した。1 時間程度のフライトであったが、短く感じた。預け荷物を回収するため、ベルトコンベア周辺で待機していたら、2 つのうち 1 つのスーツケースベルトが紛失し、スーツケースを保護するために掛けたカバーがボロボロになって出てきた。しかし、スーツケースが壊れることなく手元に返ってきたことを喜ぶべきか。

到着口を出ると、「IITGN Gandhinagar」のプラカードを持ったパートナーとなる学生が待っていてくれた。すぐに、迎えに来てくれた人だということが分かった。予め、どこに何時の便で到着するかを伝えることは肝要である。

【宿泊先・ドミトリー編】

学生の寄宿舍である。詳細は、以下に写真を添付する。



↑ドミトリー入口。机・椅子・ベッド（シーツおよび掛布団あり）・収納棚・カーテンあり↓



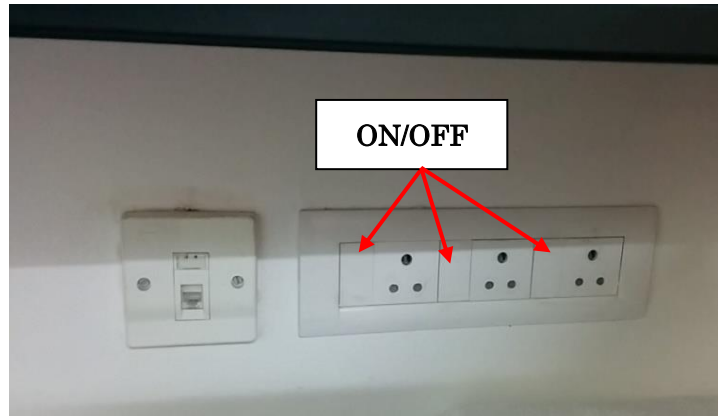
ベッド下には、小さな収納スペースがある。



ドアには、フックがある。



部屋のエアコン（シーリングファン）
ダイヤルで、羽の回転速度調整が可能

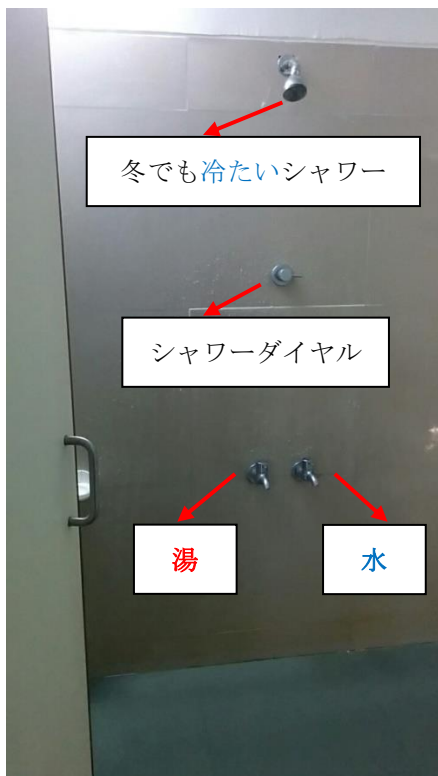


机の、良い感じのところに電源と有線 LAN 口



外出する際は、施錠必須

【学生 HOSTEL シャワー室 兼 洗濯場 兼トイレ編】



シャワー室正面（1.5 m×1.5 m）



シャワー室・扉閉鎖時



残念ながら、冬でもシャワーは冷水である。但し、蛇口の方で温冷調整すれば問題ない。シャワー後の、サンダルが必要かもしれない。写真には無いが、共用の石鹸置きがあるが、筆者は予め、プラスチックのヨーグルト容器（400g 用）をいくつか持参し、歯磨きセット入れや、石鹸入れの代用とした。

たまに、夜の 9 時を過ぎるとお湯が出なくなることがある。



便器は濡れている場合がある。彼らの習慣を思い出そう。ゆえに、トイレットペーパーは必須だ。ここでは、紙は常備されていないので注意。水圧が弱いので、前の残りが・・・

紙を忘れたならば、座った便座の右手のホースしかない。諦めよう。ベッド下の棚もしくは、ベッドと壁側にある隙間に、トイレットペーパー入りバッグを用意しておくことを奨める。



設備：部屋の面積： $3\text{m} \times 3\text{m} = 9\text{m}^2$ 、机、ベッド、枕、枕カバー、椅子、シーツ、バスタオル・タオル1枚ずつ、バケツ 15L 容器、手桶 2L 容器、モスキート除け液体ベープ（コンセント接続用）、天井扇風機（シーリングファン） 電源（B3 タイプロ）4つ、棚、ハンドロック（南京錠付き）

風呂・トイレ・洗濯場：共用、シャワーおよび、熱冷の蛇口それぞれ1か所ずつ

冷蔵庫

学生寄宿舍のトイレは、紙はなく、備え付けシャワーかロールを持参。その際、S字フックおよび、ロールを入れるための手提げ袋を準備すると良い。

使用後、大抵は便器横に備え付けのシャワーで便座丸ごと洗われるようで、濡れたまま

アカデミックエリアのトイレ

流しのボタン（左が大、右が小）

シャワー

備え付けのトイレットペーパー

見ての通り、お腹が痛くなっても、トイレットロールの存在だけは確認されたい。準備せずに飛び込むと、添付写真のように、「時計の針を戻したい」と願うことになるだろう。また、トイレットロールの長さが非常に短いため、何かしら紙は持っておくほうが良いだろう。



水分補給： 夕方になれば売店がオープンする。(2017.11.1 現在 閉店)

筆者が購入した事例： 7UP → 35 ルピー 、 コーラ → 40 ルピー

寄宿舎に、フィルターを通した給水機が必ずある。冷たい時間と、ぬるいままの時間帯がある。

フィルターと言えど、臭いまでは除去できないようだ。臭がない方がいい。



備え付けのバケツ

写真は、筆者のドミトリーにある備品を映したもの。

見てわかるように、前日降った大雨が浸水してきた。ここで活躍したのが、100 均で買った塵取りセットだ※ (D-mart で購入可)。



【食事】

学生寄宿舎 (HOSTEL) サイドにある。通称「MESS」。1 階と 2 階に分かれているが同じ業者が運営。

筆者は 2 階部分で毎回食事をしている。月の食費は、3540 ルピーである。日本円で約 7000 円。

ただし、食事回数が、4 回ある。

【平日】 朝 (7:30-10:00) → 昼 (12:15-14:15) → おやつ (16:30-18:00) → 夕食 (19:30-21:45)

【土日】 朝 (8:00 - 10:00) → 昼 (12:30-14:30) → " " " "

ひと月分支払ったが、筆者はフィールドワークがあるため、必ずしもひと月分支払う必要はない。おやつがほしい時だけ、朝だけで 1 日の食事を終える、とそれぞれパターンがあるため、個々のスタイルに合わせるのが良い。また、1 か所で食費を払ってしまうと、その場所の食堂しか利用できないことに注意されたい。

食堂に行くと受付があるので、すでに費用を支払っている場合、毎回帳簿に名前を記入 (4 食ごとに分かれている) していく。毎回払いの場合、受付で支払えばよい。

ちなみに価格は、

朝→ 30 ルピー、昼→ 50 ルピー、 おやつ→ 20 ルピー、 夕食→ 50 ルピー → 150 ルピー/day
となっている。いろんなパターンを計算してみよう。**※11月中旬から、おやつ以外、すべての食事が5ルピー値上げとなった。**

【コスト計算】

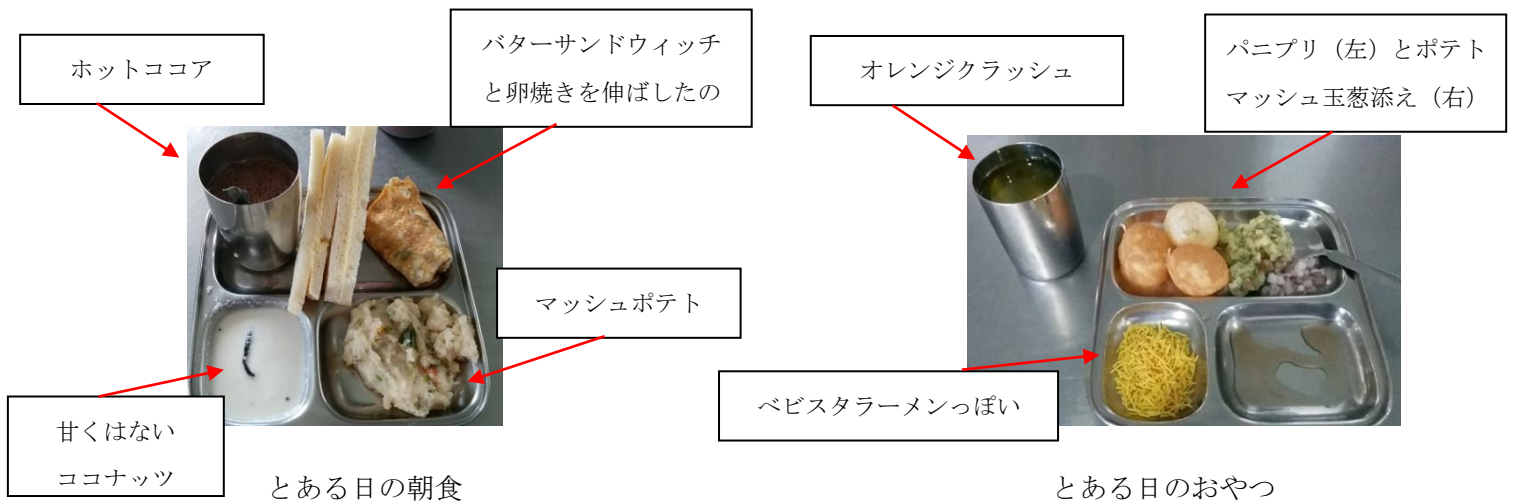
毎食・毎日 → 150 ルピー × 30 日 = 4500 ルピー (月払いで 3540 ルピー)

3 食・毎日 → 130 ルピー × 30 日 = 3900 ルピー

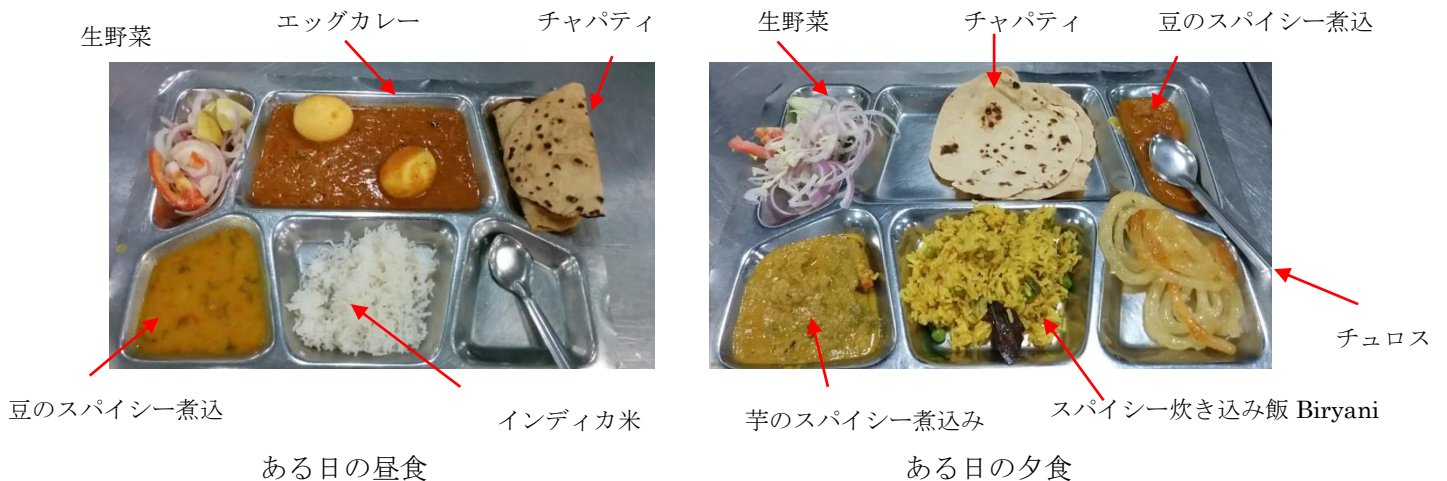
昼・晩 → 100 ルピー × 30 日 = 3000 ルピー

朝・晩 → 80 ルピー × 30 日 = 2400 ルピー

おやつ → 20 ルピー × 30 日 = 600 ルピー



毎朝、ホットココアかカカオパウダーが飲み物として準備されている。サンドウィッチは、バターかベリーの2種類が選べる。おやつに用意されたオレンジクラッシュは、まるでかき氷のシロップを希釈したかのような味であった。しかし、給水機以外で頂ける冷たい水分の一つである。おやつは毎回チャイが飲める。しかし、少し甘い。





朝食に用意されるコーンフレーク・ココアパウダー・砂糖



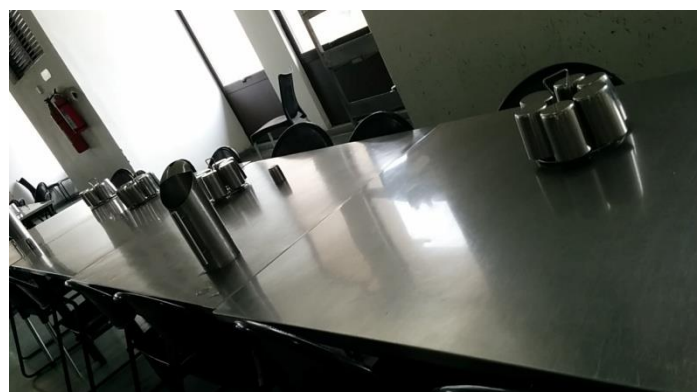
ホットミルクタンクサーバー

【環境面】

食事前後の手洗いが励行されている。清潔を保ってこそ、心身ともに健康で過ごせる。よく見ると、そうでもない気がするが、取り組みを観察してみるのも良いだろう。



学生食堂「MESS」の手洗い場



「MESS」の雰囲気

しかし、学生寄宿舍のトイレには紙が無い¹ため、自身で用意する必要がある。もしくは、現地方式に倣うか、である。紙は、スーパーマーケットで販売しているが、20m×10 ロールが 270 ルピーと、大変高い。日本だと、55m シングル 12 ロールでおおよそ 300 円とすると、4~5 倍ほどのコストがかかる。

ホステルでは、週に 1 度、不定期であるが、宿舍の掃除に来てくれる。部屋の清掃・虫よけのためのモップふき・ゴミ箱処理があるが、大抵ハウスキーピングの時間に合うことは稀である。

学内も、学外の道路もそうだが、舗装されず砂のままで道が続いているため、煙たいかもしれない。アーメダバード市内は特に煙たい。鼻くそが黒くなる。

学外の道路や道端は、ゴミが散乱し、人は道端に唾を吐き、悪臭を放つ場所が多い。学内だけでは、インドの現実を知ることはできない。「いい話」だけではなく、「そうではない」一面もしっかり見るべきだ。

【人柄】

総じて、フレンドリーである。こちらから積極的に、手を振るなり、目があえば言葉を交わそう。そういったコミュニケーションの継続は後々効果を発揮する。もちろん、自身の行程を優先すべきである。疲れている場合や用事があれば断ればよい。事情は相手も察してくれるだろう。インドへ来る機会を得た次の学生が、温かく受け入れて貰うための基盤を築いていくことも重要である。そう語る筆者は、如何に。

しかして、フレンドリーなのは非常に大切なのだが、「約束」をすっぽかすことがよくよくあるように感じる。

筆者は何も批判する意図はない。ただ、人柄を前もって汲み取り、心の準備を願いたい想いで以下に事例を記す。本人たちに悪気はないであろう。これも「文化」として捉えた。

また、すれ違い際に凝視してくるが、東アジア人が珍しいのであろう、大抵見てくる。なにも、**敵意を向けているわけではない**ので、目だ2秒くらい合えば、**首を45度横に振って合図するか、手を振ろう**。相手も返してくれるはずだ。ただし、リキシャーの場合は異なり、合図すると客として受け取ってしまうので、「出ていきなさい！」もしくは「要らないよ！」といったジェスチャーで返そう。

【事例1】 キャンパス内にて

学生A： へい、ブラザー！今日の夕方、フットボールやるから午後7時にグラウンドに来なよ！

筆者： わかった。いくよ。

～ 夕方近く、再度確認 ～

筆者： 今日、本当にボール蹴るの？

学生A： 今日は遊ばないぜ、ブラザー！

筆者： わかったぜ！（やっぱりそうか・・・）

【事例2】 キャンパス内で

学生B： 今日の夕方、学校の外へ一緒に行きましょう！

筆者： やった！ようやく、町を観察できる！待ってるよ！

～ 夕方近く ～

筆者： 今日、どうやって町まで行くの？

学生B： 何を言っているのですか？今日はミーティングがあります。何がほしいのですか？

構内に売店がありますし、ネットショッピングも使えますよ。

筆者： わかったぜ！（朝、今日の夕方行くって言ってたやん！）

【事例3】 ガンディナガールの携帯電話ショップにて

IITGN 学生C：あの一、FreeSIM 欲しいんですけど・・・

SHOP 店員D：あん？あんた、アーメダバードの人間じゃないな？地元の人間を連れてきたら売ってやるよ。

日本人留学生E：・・・えっ？

本人たちに悪気はなく、土地柄おおらかな性格のため、日本人のようなせっかちな人種だとつい、「約束を破った！」と考えがちだが、学ぶ立場であることを、お世話になっている土地であることを念頭に、彼らの文化に馴染む必要がある。もし、同じ場面に出会ったならば、上記のエピソードを思い出し、受け流すことが肝要である。また、事例3では、地元でしか使えないもしくは、地元民でなければ販売できないため、そのような対応であったかもしれない。後述するが、インド国内会社のフリーシムを使えるようにするには、アクティベーション（起動操作）しなければならない。

【携帯電話 Airtel の場合におけるアクティベーション方法】

フリーシムの購入には、本人が購入する場合はパスポートが必要である。筆者は、ムンバイ空港でトランジットした際に購入した。電話機能（電話番号付与、無制限）＋インターネットもしくは、インターネットのみか。筆者は前者で、1GBをチョイス。使用期限は28日間で1000ルピー（どうやら、これは高いらしい）もし、インド国内でのトランジット先でフリーシムが購入できたならば、以下の手順に従う。

【手順】

1、空港窓口で、電話機能＋インターネット もしくは インターネットのみかを指定

↓

2、パスポートの提示 （SIM サイズも確認しよう。筆者は Microsim）

↓

3、レシートをもらう。

※重要 この紙にアクティベーション先の電話番号・パスポート下 4桁・生年 4桁 が記載されている。

また、アクティベートするには、購入した翌日から使用可能となる。

※Airtel 専用のアクセスポイントを作る必要がある。

APN → 「Airtel」 → 「airtelgprs.com」 これは、Youtube にも方法が挙がっているので要確認

↓

4、「59059」に電話

↓

5、自動音声で「グジャラート語は1、ヒンディー語は2を、英語は3を」とお話ししている気がするので、「3」をプッシュして待機

↓

6、「受付で提出いただいた証明書を選択してください。ID番号は1、??は2を、パスポートは3を」と聞かれるので、当方は「3」を選択。プッシュして待機

↓

7、「その番号の下4桁を、1~8から選んでください」とのアナウンスでパスポートの下4桁入力。プッシュして待機

↓

8、「良ければ1を」、「再度詳細な説明が必要なら2を」と流れるので「1」をプッシュして待機

↓

9、「誕生年を入力ください。例えば、”1981”のように」とアナウンス。自身の生年を入力後、待機

↓

10、「良ければ1を」、「再度詳細な説明が必要ならば2を」 → 「1」プッシュ

↓

11、「確認できたから15分後に使えるようになります。ではばはい」と、自動音声了

これで使用可能になるはず。もし一度目で食べなければ、再起動してみよう。

空港で手に入らなければ、IITGNの学生に頼むのが良い。おそらく、これよりは安く済むはず。

筆者は、この期限後のプラン「通話無制限＋1GBプラン、28日間使用期限₹199（約400円）」をチョイス。

【IITGN のバスに乗ろう】 タイムテーブルとルートを手 → <http://www.iitgn.ac.in/new-campus/facility/#f9>

学校の住所は「Palaj (パラジ)」である。VGEC キャンパスは、アーメダバードにある旧校舎。おおよそ 40～50 分くらいで結ぶ。帰りの乗車方法だが、バス停が無い。下りた場所の正面道路を渡った先が帰りのバス停だ。

タイムテーブルを見てもらった通り、出発の時間のみ記されている。また、バス停も名称のみで、どこにどんな目印があるバス停なのか記載が一切ない。事実として、バス停は無い。名称の通りの場所で止まる。しかし、

「Raksha shakuti circle」は、調べるとアーメダバード空港の近くにあり、実際はインフォシティーに近い

「Dholakva circle」である。パラジから南方面に出発すると、おおよそ 12 分くらいで到着する。また、VGESC GATE へは 40～45 分で結ぶ。

Monday - Friday								
Visat Circle	7:15	9:00	***	***	***	18:00	19:30	22:30
VGEC Gate	7:17	9:02	12:00	15:00	***	18:02	19:32	22:32
Dholakva Circle	7:39	9:22	12:15	15:16	***	18:22	19:50	22:50
Infocity	7:42	9:25	12:23	***	***	18:26	19:53	22:53
Pathikashram	7:45	9:31	12:26	***	***	18:29	19:56	22:56
Secter 21 (District Shopping Center)	7:48	9:42	12:30	***	***	18:32	20:00	23:00
Palaj Campus	8:10	9:50	12:40	15:35	***	18:45	20:12	23:12
Palaj Campus	8:15	10:00	14:00	16:00	17:15	18:45	20:30	***
Secter 21 (District Shopping Center)	***	10:16	***	16:12	***	***	20:43	***
Pathikashram	***	10:21	***	16:20	***	***	20:51	***
Infocity	***	10:30	***	16:25	***	***	20:55	***
Dholakva Circle	8:27	10:33	14:13	***	17:28	18:57	20:58	***
VGEC Gate	8:43	10:48	14:40	***	17:52	19:20	21:18	***
Visat Circle	***	***	***	16:38 (Palaj)	17:55	19:22	***	***
Saturday - Sunday								
Visat Circle	7:15	9:00	***	***	18:00	***	22:30	
VGEC Gate	7:17	9:02	12:00	15:00	18:02	20:00	22:32	
Dholakva Circle	7:32	9:22	12:15	15:16	18:22	20:20	22:50	
Infocity	7:39	9:25	12:23	***	18:26	20:23	22:53	
Pathikashram	7:42	9:31	12:26	***	18:29	20:25	22:56	
Secter 21 (District Shopping Center)	7:45	9:42	12:30	***	18:32	20:30	23:00	
Palaj Campus	8:08	9:50	12:40	15:35	18:45	20:43	23:12	
Palaj Campus	8:15	10:00	14:00	17:00	19:00	21:30	***	
Secter 21 (District Shopping Center)	***	10:16	***	17:16	***	21:42	***	
Pathikashram	***	10:21	***	17:21	***	21:45	***	
Infocity	***	10:30	***	17:30	***	21:48	***	
Dholakva Circle	8:27	10:33	14:13	17:33	19:13	21:51	***	
VGEC Gate	8:43	10:48	14:30	17:48	19:40	22:15	***	
Visat Circle	***	***	***	17:51	***	***	***	

筆者作成 バスのタイムテーブル

バスは、「YOGI」の表示がある。「YOGI」とは、「教師」「先生」「学校」などの意味があるようだ。



「Sector 21」

筆者は調査先として、「Sector21」でよく降車した。朝 10 時の便で大体、15 分前後で到着する。バスの運ちゃんに、あらかじめ場所を伝えておくと、下車場所に近づいたら教えてくれる。それか、バス出入口でアピールだ。

※ 日本のようなバスシステムではない。**乗っても、乗客が席に座る前に出発する。**

この Sector21 は、ベジタブルマーケット、ディストリクトショッピングセンター、ハイパーマート、リライアンスショップ（スーパーマーケット）、携帯電話 SIM ショップ、路上散髪屋、食べ物屋台などがある。ここで、生活に必要なものが**すべて揃う**。

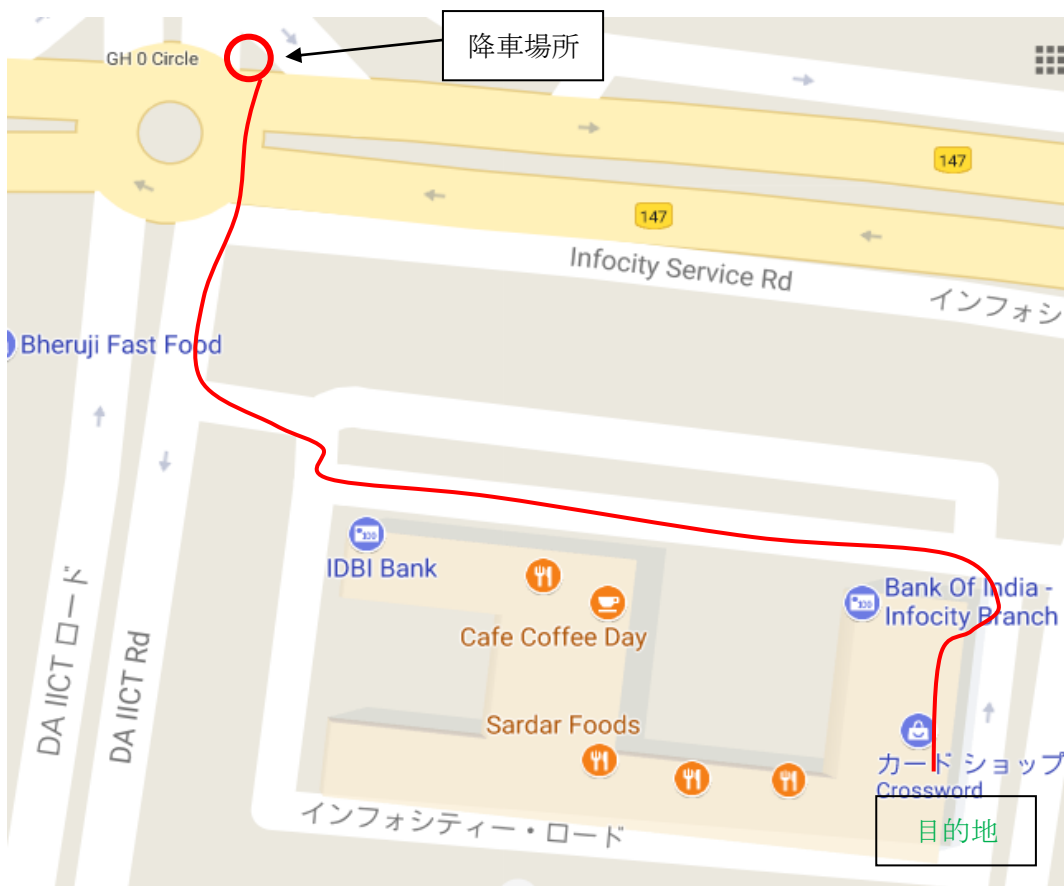
もし、2 時間くらいで用事が終わったならば、12 時半前後に、行きの降車場所の向かい側にあるディストリクトショッピングセンター側の道路（ここにはバス停は無いが、ベンチがある）で待機し、「YOGI」と大きく書かれたバスが近づいたならば、それはキャンパスバスだ。**手を振って、止めよう**。そうしなければ、行ってしまう。

「Infocity」

キャンパスバスでおおよそ 25 分くらい乗車すると、GH0 サークルの北側で降りることが出来る。丁度カーブのところで降り、南に向かって道路を渡れば、そこがインフォシティである。

インフォシティでは、レストランや本屋、MOMO 屋（小籠包屋。少し高い）、屋台、Airtel の事務所がある。しかし、もっと重要なものがここにはある。そう、「両替屋」である。本屋「CROSS WORD」の上にある。本屋では、文房具も置いている。両替をするなら、必ず**パスポート**を持っていこう。また、**領収書発行**には「税金」が 18% 上乗せされるので、レシート**ありと無し**の金額を確認してみよう。

インフォシティには、どうやら「寿司屋」があるらしいが、残念ながら筆者は見つけることが出来なかった。そのほか、屋外のレストランがちらほらとある。サブウェイがあり、夜になると鳥料理専門店がある（Google map 参照）ので、肉を補充したい気分になれば、インフォシティで調達するのも良いだろう。



【両替の一例】

15000 円	→	7800 ルピー	(1 ドル=112 円台)	/	1.9 円/ルピー
250 ドル	→	15750 ルピー	(1 ドル=112 円台)	/	1 ドル= 63 ルピー
50 ドル	→	3150 ルピー	(1 ドル=112 円台)	/	1 ドル= 63 ルピー



先の写真に「CROSSWORD」という本屋があると記述したが、実はそこで「文房具」が買える。



【VGEC キャンパス（VGEC GATE、旧校舎）で降りてみよう】

ここでは、リライアンスショップ（スーパー）、D-mart といった大きなスーパーマーケットがあり、屋台も豊富にある。ここでは、タンドリーチキンもしくは、フライドチキンらしい食べ物を味わえる。衣服、生活用品、食料はほぼ、この VGEC キャンパス付近で揃えることが出来る。ただし、往路は道路を渡らずに買い物が可能だが、復路では、買いすぎた場合、道路を横断しなければならないことを考えると、何回かに買い物を分けるか、同行者が必要だろう。



VGEC GATE

タイムテーブルと、ルートを必ず確認もしくは、モバイルにダウンロードし、すぐわかる状態を作ること。

バスの時刻と乗降のタイミングに慣れるまでは、日本と同じ感覚では生活は苦しいだろう。

筆者は、VGEC Gate で降りる際は、D-mart に焦点を絞っている。

また、この D-mart は購入時に袋代を徴収されるため、手提げかばんもしくは復路を持参するのが良いだろう。

このバス停で降りてから南へ 400m くらいのところに「D-mart」がある。



IITGN 至

Ahmedabad 至

【D-mart で生活のほとんどを揃えることが可能】

生モノは扱っていない（チーズ、バター、ヤクルト、Amul のバターミルクは除く）が、お菓子・チャイ用茶葉・コンフレーク・食パン・インスタントヌードル・調味料（砂糖・塩・ケチャップなど）が揃う。他にも、100 均で売ってそうなプラスチック容器・塵取りセット・たわしなど、食事前後に必要な用具もそろそろ。圧力鍋やフライパンもある。シャンプー、石鹸、髭剃り、洗剤（固形・液体）、空の容器など、衛生管理グッズも揃えることが出来る。

筆者が奨めるのは、「Mango merry」のマンゴージュース 2L（59 ルピー）だ。そのほか、7UP、ペプシコーラ（それぞれ 69 ルピー、2.25L）もお得である。水は 1L あたり 15 ルピーが相場である。ただ、筆者が探した中で、**ビニール袋（お惣菜用やレジ袋）**を見つけないことが出来なかった。



【購入物品 一部】



Paneer (パニール、カッテージチーズ)
@D-mart 57 ルピー
(希望小売 62 ルピー)



謎のコーラ 2L
@ハイパーマート
55 (通常 80) ルピー



スープ (コーン、野菜) @D-mart 各 55g
30、28 ルピー



オレンジの飴ちゃん 100g
@D-mart 15 ルピー
55 ルピー (100 ml)



Ching's の黒醤油
@ハイパーマート
55 ルピー (100ml)



Ching's インスタント麺 4 玉
@ハイパーマート
25 (通常 40) ルピー



ピザポテトっばい
@D-mart 9 ルピー 40g



ポテトチップス 塩味
@D-mart 27 ルピー 150g



あおいバナナ 1kg
@リライアンスフレッシュ
28-30 ルピー

【お買い物をするならば】

最も安いのは、「D-mart」間違いない。次に、「Hyper mart」である。チャンケダ (Old campus) の店には野菜を取り扱っている。最後に「RelianceFresh」。この店は「バナナ」と「メントス (10 ルピー、レジ横に陳列)」を買う店。ゆえに、上記 2 店 (D-mart、Hyper mart) を推奨する。

【バスの乗降方法 参考まで】

パターン A 平日 朝

- ① 8時15分 パラジ（キャンパス内）出発 ※たまに、見切り発車あり。5分前に座っておくことを薦める。
↓
- ② 8時25分頃 「Dholakuva circle」到着。インフォシティーへは、ここから15分ほど北西に歩けば到着する。
↓
- ③ 8時45分前後 VGEC GATE 着

パターン B 平日、休日 朝

- ① 10時00分 パラジ（キャンパス内）出発 ※たまに、見切り発車あり。5分前に座っておくことを薦める。
↓
- ② 10時20分頃 「Sector 21」到着。Osia Hypermar、リライアンスフレッシュ、Veg. Market が近い。
↓
- ③ 12時30分前後 降車場所の道路を渡った先のベンチが目安のバス停。バスへのコンタクトは手を振ること。

パターン C 休日 夕方

- ① 17時00分 パラジ（キャンパス内）出発 ※たまに、見切り発車あり。5分前に座っておくことを薦める。
↓
- ② 17時45分頃 「VGEC GATE」到着。Osia Hypermar、リライアンスフレッシュ、D-mart が近い。
↓
- ③ 20時00分前後 降車場所の道路を渡った先（ゲートらしいものがある）がバス停

【NOTICE !】

お会計の際、お釣りをもらった時に違和感を覚えることが恐らくあるだろう。そう、お釣り＋お菓子を渡されることがある。なんでも、これは筆者の推測だが、1ルピーコインを渡すのが面倒な場合が多く、飴玉1つで1ルピーの代わりにどうやらしているようだ。スーパーマーケットでたまにある。

例えば **D-mart**。

また、D-mart では**レジ袋が無く、持参しなければ袋代を加算**される。袋代＋四捨五入で、イオンのレジ袋3円分より高くなるかもしれない。

次に、Uber だ。UberPOOL を使った場合、下一桁が「9ルピー」の時、例えば「49ルピー」で乗車して50ルピーを下車する際払ったとしよう。待てば「1ルピー硬貨」を出してくれるが、なかなかコインを持つと財布が重くなることもあり、「**気前よく**」そのまま下車することが多い。

加えて、レシートをよく観察すると、「**Round off**」という文字が。そう、それが「四捨五入」。会計がそのようなシステムになっていることも頭に入れておこう。

最後に、スーパーマーケットに入店する際は必ず手荷物およびカバンを、財布や購入後のカバンは手持ちで、預けなければならない。盗難防止のためであると考えられる。カバンを預けた後、札を渡されるので、それを無くさないようにしよう。

【Uber も準備すれば憂い無し】 ※ Google map 起動が肝心

キャンパスシャトルバスの時刻表およびルートは、何度も乗り慣れなければ難解であり、都合の良いタイミングが無ければ待つか、リキシャーか、Uber のほか、歩いて帰るしかない。筆者は、インフォシティーおよび、ディストリクトショッピングセンターから歩いて帰ったことがある。片道 12 キロだっただろうか。途轍もなく、暑かったことを記憶している。

さて本題に戻ろう。日本では馴染みが無い Uber だが、ここインドでは OLA かリキシャーか Uber、公共バスといった交通手段に限定される。リキシャーについての噂は、確認済みであろうか。筆者は、国費（文部科学省）で留学しているため、万が一のことがあれば、即中止となり、次の予定者へ悪影響を及ぼしてしまう。それを防ぐため、安全な Uber を筆者は用いており、また、推奨する。

滞在中、筆者は Adalaj の階段井戸へ行く予定を立て、キャンパスバスでインフォシティーから徒歩で向かおうとした。片道 5 キロメートル。いつぞやの距離の半分かつ、往復でもそれ以下だったため敢行した。がしかし、あまりの暑さで途方に暮れ、近くの cercle で意を決し、「Uber」を使用した。

この判断が、この一日の筆者の行動を助けた。やはり、歩くには遠く、Uber は安全であった。

Uber の種類は、以下の 5 タイプがある。

- イ) uber MOTO
- ロ) uber POOL
- ハ) uber ZIP
- ニ) uber GO
- ホ) uber X

イ) uber MOTO

筆者は利用したことは無いが、uber の中で一番費用を抑えることが出来る手段であろう。しかし、一人の乗車が限度かつ、大きな荷物があるのであれば、他の手段を選ばれる方が安全である。

インドの公共道路がどんなものかを肌で味わい方、急ぎで目的地に用事がある方以外は推奨しない。また、大抵のドライバーはヘルメットをしない。アーメダバード市内は煙が立ち込めるので、マスクなり、ハンカチを巻くなりして呼吸の確保を念頭に入れよう。

ロ) uber POOL

走行中の uber に拾ってもらう相乗り型 uber だ。最大 2 人までと限度がある。スズキのエヴリィ
筆者がアーメダバードへインターンシップに行った際（企業名は、Flyjac。日立物流の関連会社）、VGEK GATE までキャンパスバスで行き、そこから uberPOOL を往復で利用した。最初の 5 キロまでが 29 ルピー、10 キロまでが 49 ルピー、15 キロまでが 79 ルピー、20 キロまでが 99 ルピーと大変リーズナブルである。但し注意が必要なのは、自身の目的地へ向かっている最中、他の乗車希望者がドライバーの携帯電話へアクセスし、ドライバーがピックアップを決定すれば、その客を拾いに向かうこともあるため、自身の目的地到着までに時間が掛かってしまう可能性がある。十分に、時間の余裕がある際に利用しよう。また、お釣りについてだが、例えば 29 ルピーの会計で 30 ルピーを払った場合、待てば 1 ルピーを返してくれる。しかし、大抵はコインの出し入れが両者にとって、面倒なこともあり、筆者はそのままお釣りをもらわず下車した。難しいところである。

ハ) uberZIP

大抵の場所で反応するが、感覚的に数が少ないように思う。小型のタクシー(コンパクトカーくらい)で最大4人くらいまで乗車可能だ。2人以上乗ることが可能で、トランクも使えることから、コストパフォーマンスは高い。

ニ) uberGO

大抵の場所で反応する。アプリ起動後、頻繁に表示されるのが「GO」であるようだ。普通乗用車が多いようだ。「GO」の方が、ドライバーにとっては、稼ぎやすい手段であると推測される。

ホ) uber X

大抵の場所で反応するが、高級車仕様のため、他の uber と比較すると、価格が高く設定されている。

Uber は、乗客とドライバーの相互評価制を導入している。厳しい評価ではなく、★の数(最大5)とその平均プラス、特筆すべき内容を Uber 側が選択肢を用意しているので、評価しよう。

筆者は、ピックアップポイントおよび、目的地にピンポイントで到着すれば減点などせず5つの★を評価として挙げている。

筆者は20回以上乗車したが、以下のトラブルに見舞われた。

- ① 目的地から数百メートル手前で降ろされ、「ここだ!」というジェスチャーで早く降りよう急かされたことがある。その時は、いくつかクレーム報告が可能な仕組みになっているので、活用しよう。
- ② 目的地に到着し、支払い時において、モニター画面以上の金額を請求され、お釣りを要求しても出さなかったため、ドライバーへ「最低評価を下すので覚悟しろ!」と一声掛けると、「少し待ってくれ」とドライバー。筆者は聞かず、すぐに下車し Uber 上で報告。

後日、Uber のマネジャーらしき人物からのメールが届き、次回の乗車時に割引する旨の連絡を受けた。

【キャンパス内のショップ】

床屋・・・かなり安い。筆者は 1-2 のフルカット 60 ルピー（約 120 円）で毎月オーダー。しかし、宿舎の洗面場にある鏡をのぞくと、みごとに髪が揃っていない。ここは、100 均で販売している<爪切り・手鏡・小はさみセット>で対処しよう。

Sl#	Service Category	Sl#	Services Offered	Rate	Code
A.	Hair Treatment				
				50	51
1.	Hair Cutting	1.1	Side Cutting		52
		1.2	Full Cutting (Regular)	60	53
		1.3	Full Cutting (With Shampoo)	70	54
		1.4	Special Cutting	200	55
2	Hair Color	2.1	Hair Color (L'Oreal)	400	56
		2.2	Hair Color (Labour Charge) + Customer Product	80	57
B.	Skin Treatment				
1.	Facial		Fruit (Bio-tech) Facial	400	58
		1.2	Fruit (Bio-tech) Clean Up	250	59
		1.3	Facial (Sahnaz) Professional Power	700	60
		1.4	Fruit Facial (VLCC)	600	61
		1.5	Clean Up (VLCC)	250	62
		1.6	Facial (Nature's essence)	300	63
		1.7	Clean Up (Nature's essence)	150	64
		1.8	Facial (Real Aroma Fruit)	300	65
		1.9	Clean Up (Real Aroma Fruit)	200	66
2.	Shaving	1.1	Normal Shaving(Regular)	30	67
		1.2	Special Shaving	40	68
	Massage	1	Head Massage	100	

スナックショップ・・・「Anytime」 小腹が空けば

Dabeli/Vadapav

Dabeli	Oil	Butter	Cheese
Vadapav	20	25	35
	20	25	45

Sandwich

Bread Butter	Reg.	Grill
Butter Jam	20	30
Vegetable	25	35
Aloo Mutter	25	35
Aloo Veg.	35	45
Cheese	35	45
Cheese Chutney	40	50
Cheese Jam	45	55
Chocolate	40	-
Chocolate Cheese	55	65
Aloo Cheese	55	65
Veg. Cheese	55	65
Three In One Club	-	70
	-	85

Slice

Regular	10
Sing Sev	15
Butter Jam	15
Jam Sing Sev	20
Garlic	20
Chocolate	20
Cheese	25
Chocolate Cheese	25
Cheese Jam	25
Special	

ANYTIME Snacks Specials

Regular Bowl	40
Cheese Bowl	50

Bhel

Bhel / Jain	25
Cheese Bhel / Jain	40

MENU

Pizza

Italian Pizza	70
Jain Pizza	70
Double Cheese	80
Margarita Pizza	80
Chocolate Pizza	80

Burger

Burger Veg	40
Cheese Burger	50

Hot Dog

Veg.	50
Cheese	60

Garlic Bread (2pcs)

Bread Pakoda

Mirchi Vada (2 Pcs)

Batata Vada (3 Pcs)

Sevpuri (6 Pcs)

Papadi Bhel

Chutney Puri (6 Pcs)

Dahi Puri (6 Pcs)

Papdi Chat

Dahi Papdi Chat

Pani Puri (6 Pcs)

* with Water & with Masala

Please wait minimum 05-10 minutes after placing the order.

スナックショップ・・・「2℃」

Items	Price
Regular Tea	10
Regular Coffee	15
Butter milk	10
Lemon Ice Tea	25
Lassi (mango/ Strawberry/ Lichi)	30
Samosa	10
Poha	15
Puff	20
Mix veg. Sandwich	25
Chocolate Sandwich	30
Spinach corn sandwich	35
Paneer Sandwich	40
Cheese Sandwich	30
Club Sandwich	60
Bread Omelet	20
Half Fry	20
Egg Bhurji	40
Hot Soup (Tomato/Manchow/Mix-veg)	30
Masala Oats	30
Hot Chocolate	40

ジュース屋

Mahavir Healthy Foods					
1. Fresh Fruit Juice (200 ml)		3. Milk Shake (200 ml)		4. Refreshments	
Orange	30	Banana	25	Mix Mocktail	50
Mosambi	30	Banana Choco	40	Cocktail	50
Pineapple	30	Chickoo	30	Lemon Juice	10
Apple	40	Chickoo Choco	40	Lemon Soda	15
Pomegranate	40	Apple	40	Butter Milk	10
Grapes	40	Mix Fruit	40	Fruit Plate (350 gm)	30
Water Melon	25	Chocolate	30	Pitch Ice tea	25
Mix Fruit	35	Vanilla	40	Lemon Ice Tea	25
Ganga-Jamuna	35	Dry Fruit	50	Cold Coffee	30
Musk Melon	30	Badam Anjir	50	Cold Coffee (Choco)	35
Guava	30	Kaju Anjir	50	Thandai	40
Guava Pineapple	30	Raj Bhog	50	Cold Bournvita	40
Plum	40	Oreo Shake	30	5. Fruit Punch (200 ml)	
Papaya	30	Strawberry	40	Orange	40
2. Vegetable Juice (200 ml)		Butter Scotch	40	Litchi	50
Carrot	20	Kiwifruit	40	Black Current	50
Beetroot	25	Litchi	40	Pineapple	40
Mix Veg	25	Black Current	40	Green Apple	40
				6. Lassi (200 ml)	
				Sweet Lassi	30
				Fruit Lassi	40
				Dry Fruit lassi	50
				Flavor Lassi	40
				7. Ice cream Sundae	
				Pineapple	40
				Butter Scotch	40
				Chocolate	40
				Dry Fruit	50
				Special Sunday	60
				8. Thick Shake*	
				Banana	40
				Chickoo	40
				Mix Fruit	40

レシートをよく見ないと、値段が異なる金額の商品で請求してくる。キャンパス内にあるにもかかわらず、だ。計算が出来ない残念な店員なのか、騙そうとしているのか不明だが、注意が必要である。

【屋台で食べよう】

インドと言えば、「屋台」で食べる料理が醍醐味の一つではないだろうか。筆者がいくつか立ち寄った店を紹介する。ただし、辛いのが苦手な場合、注文するときは「Less Spicy（辛さ控えめに）！」と付け加えよう。店舗には水を用意している場合（開放的な屋台）と、メニューにある水を持ってくる場合がある（ドアが閉まるレストラン）。何かしら、キャンパスから水を持って歩き、カバンに入れておくことをお勧めする。店舗の水も、「パックドウォーター」か「レギュラーウォーター（水道水）」かを聞いてくる場合がある。前者はスーパーで販売している水で有料である。后者は、加算されない。

火が通っているものであれば、何ら問題は無いが、もし不安であれば、食後の雑炊用にお米を足すような「**追い飯**」ならぬ「**追い正露丸**」を薦める。筆者が食べたものを以下に添付する。



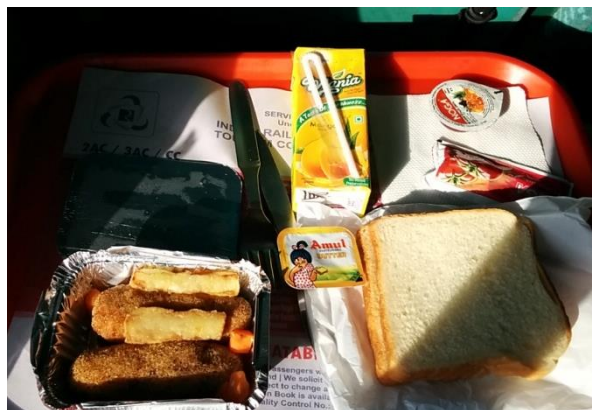
ムンバイ空港@Burger King
チキンワッパーミール



ジャイプール@ホテル オーシャンパーク
ベジタブルパコラ（野菜の揚げ物）



パニプリ（小さな小麦粉揚げ玉）



ジャイプール→アグラの電车内朝食（食パン、芋）



Veg Biryani 110 ルピー@Agra



ラッシー40 ルピー、マトンカレー110 ルピー、ナン 20 ルピー@Agra 美味。



Veg Cherman (野菜チャーメン) 110 ルピー@Agra



MOMO Fried No.6 (小籠包の揚げ物っぽい)



ポテトパコラ（ポテトの揚げ物） 50 ルピー@Agra



Fried Rice (65 ルピー) with Coffee shake (35 ルピー) @Infocity in Gandhinagar



Crunky Burger（マッシュポテトのフライとレタス with マヨネーズ） 60 ルピー@Secter 21



Cheese Dabeli (スライスしたチーズとマッシュポテトフライ) 40 ルピー@VGEC キャンパス近く



左写真①: Chicken Dum Biryani 100 ルピー

インディカ米を軽く炒めたその中に、細かくカットされ、味付けられた骨付き鳥もも肉が隠されている。お皿の中心部にそれはあり、しっかり鶏肉にしみた出汁でご飯と食す。辛くはなく、美味であった。また、ご飯系の食べ物は総じて、1.5 合くらいの量が盛られるため、大食漢であればよいが、様々な料理を選ぶのであれば、複数人でシェアするのが良い。



左写真②: Chicken Fry 90 ルピー

フライドチキンとは異なる料理だ。鶏肉に小麦粉をまぶしたものを、油で炒めて、香草およびマサラで味付けした一品だ。骨が多い部位に当たるが、総じて柔らかい。

しかし、油の量が多く途中で挫折しそうな感覚に陥る。水は持参しよう。

右写真: メニュー表

このレストラン（屋外）は、インフォシティーにある。キャンパスシャトルで下車した先の、丁度対角線上にいくつかの店が並んでいる。

営業時間は夕方からのようだが、はっきりした時間は不明。筆者は午後7時のバスで向かい、午後8時25分くらいに、インフォシティーモール横の道沿いで乗車し帰宅。

	Half	Full
Sabar Sp. Chicken		100
Chicken Tandoori Rosted	120	240
Matia Chicken	160	300
Chicken Tikka Rosted	80	150
Green Chicken Rosted	80	150
Roshmi Tikka Rosted	80	150
Chicken Dana	70	140
Amrell Chikan		150
Chicken Angara Grevy		150
Achari Chicken		110
Chicken Chilli		110
Chicken Lolyop		110
Chicken 65		120
Chicken Mughlai		120
Chicken Rashida		90
Chicken Fry		100
Chicken Tikka Fry		90
Chicken Kaleji		130
Butter Chicken Boneless	80	140
Chicken Masala		100
Chicken Tikka Masala	80	140
Chicken Green	80	140
Desi Chicken	90	160
Lasaniya Chicken		130
Chicken Kadai		130
Chinken Handi		120
Mutton Masala		120
Mutton Fry		130
Mutton Moglai		130
Mutton Rashida		130
Chicken Bombay Tikka		130
Mutton Bombay Tikka		120
Methi Chicken		130
Chicken Grevy		130
Kashmiri Chicken		130

 MEN ગુજરાત ફાઇ સેન્ટર		Mobile : 7383829457 / 7486820875	
ચીકન કી ચિંગારી ઓઈલમેં		ચીકન કી ચિંગારી કટરમેં	
ચીકન મસાલા	90.00	ચીકન મસાલા	100.00
ચીકન બોનલેસ	90.00	ચીકન બોનલેસ	100.00
કલેંગી (ગ્રેવી)	90.00	કલેંગી	100.00
ચીકન મુંબઈ	110.00	ચીકન મુંબઈ	120.00
ચીકન રસીદા	110.00	ચીકન રસીદા	120.00
ચીકન હાંડી	110.00	ચીકન હાંડી	120.00
ગ્રીન ચીકન હાંડી	110.00	ગ્રીન ચીકન હાંડી	120.00
ગ્રીન ચીકન	100.00	ગ્રીન ચીકન	120.00
રેડ ચીકન	90.00	રેડ ચીકન	110.00
ચીકન તડકા	100.00	ચીકન તડકા	120.00
ચીકન બોનલેસ મુગલાઈ	110.00	ચીકન બોનલેસ મુગલાઈ	120.00
ચીકન ગ્રીન મુગલાઈ	110.00	ચીકન ગ્રીન મુગલાઈ	120.00
રેડ ચીકન મુગલાઈ	110.00	રેડ ચીકન મુગલાઈ	120.00
ચીકન ચિલ્લી	120.00	ચીકન ચિલ્લી	140.00
ચીકન ટોડફેડ્	100.00	ચીકન ટોડફેડ્	120.00
ચીકન બોનલેસ ચિલ્લી	120.00	ચીકન બોનલેસ ચિલ્લી	120.00
ચીકન કશ્મીરી	100.00	ચીકન કશ્મીરી	120.00
ચીકન દરબારી	100.00	ચીકન દરબારી	120.00
ચીકન અંગારા	100.00	ચીકન અંગારા	120.00
લેગ પીસ ફ્રાય (ગ્રેવી)	100.00	લેગ પીસ ફ્રાય (ગ્રેવી)	110.00
લેગ પીસ તન્દુરી	80.00	લેગ પીસ તન્દુરી	100.00
ચીકન મલાઈ ટીક્કા (ઢાય)	80.00	ચીકન મલાઈ ટીક્કા (ઢાય)	90.00
ચીકન ગ્રીન ટીક્કા (ઢાય)	80.00	ચીકન ગ્રીન ટીક્કા (ઢાય)	90.00
ચીકન રેડ ટીક્કા (ઢાય)	80.00	ચીકન રેડ ટીક્કા (ઢાય)	90.00

અપ્પે કી અનામત		મંછી કા સ્વાદ	
બોઈલ અપ્પા	07.00	મંછો ગ્રેવી	50.00
અપ્પા બોઈલ ફ્રાય	10.00	મંછી ફ્રાય	50.00
અપ્પા બોઈલ ઝીમા	40.00	જીંગા ફ્રાય	100.00
અપ્પા ઝીમા	30.00	જીંગા ગ્રેવી	100.00
અપ્પા ભૂરજી	30.00	જીંગા પુલાવ	120.00
અપ્પા આમલેટ	30.00	મટન મસાલા	
અપ્પા હાફ ફ્રાય (સાદી)	30.00	મટન મસાલા	120.00
અપ્પા હાફ ફ્રાય (મસાલા)	30.00	મટન ઝીમા	120.00
અપ્પા કઢી	50.00	રોટી / સલાડ	
અપ્પા ઢોસા	90.00	રોટી	05.00
અપ્પા બોઈલ ભૂરજી	30.00	પાપડ	05.00
ચાવલ કા તડકા		ફ્રાય પાપડ	10.00
અપ્પા રાઈસ	50.00	છાછ	15.00
અપ્પા પુલાવ	50.00	ચીકન ફાય કા મજા	
અપ્પા બિરીયાની	50.00	ચીકન દાના (100 gm.)	25.00
ચીકન બિરીયાની	100.00	ચીકન લાંલીપોપ (6 Nos.)	100.00
ચીકન ટીક્કા પુલાવ	100.00	ગુજરાત સ્પે.	
લેગ પીસ બિરીયાની	120.00	મિશ્ર મસાલા	150.00
ગીરા રાઈસ	30.00	(ચિકન, મટન, અંડા)	
સાદા રાઈસ	20.00	કરાઈ ચિકન	120.00
સાદા પુલાવ	40.00		

チャンケダ@RelianceFresh 前の道路沿い屋台。メニュー表はヒンディー語のみ。※2017.12.10 現在、英語併記



お店の雰囲気。8人くらい居る。



客席。水、コップ、口直し?のたまねぎがサーブ。



タンドリーチキン 80 ルピー。美味。



チキンビリヤニ (骨付き) 100 ルピー。

ビリヤニは毎回、「レススパイス」と注文するが、それでも辛い。水は持参する必要がある。

【観光 編】

～ ジャイプール 編 ～

筆者は、9月16日において急遽、マテリアルサイエンス研究科 特任教授 マニシュ・ビヤニ先生から、ラジャスターン州はジャイプールにおいて、ビヤニ先生のご兄弟と運営されているビヤニ女子大学へ学会参加要請を受け、10月10日～14日の日程で向かった。アブストの締め切りが9月20日であったため、出来得る限りの範囲で拵えたものを何とか提出した。

インドのLCC「Spice Jet」に乗り、2年ぶりとなるジャイプールに向かった。筆者は2年前にも、ビヤニ大に訪問しているが、その時は聴衆として参加したため、オーラルかつ海外発表は初である。

筆者の発表は10月12日であり、10日は移動日とし、大会2日目の午後2時半～と決まった。

「予定は未定」とこの業界ではよく言われる？のだが、その「午後2時半」の予定は見事にずれ、1時間遅れの「3時半」からとなった。また、10分与えられていたにもかかわらず、5分くらいでチャイムが鳴らされ、端折って8分のプレゼンとなった。その結果を以下に示す。



まさかの受賞であった。なんて日だ！

その日を境に、食が進むようになったことは言うまでもないが、「インドの食品ロス」を調査しに来たにも拘らず、学会準備に気を取られ、並行して実施できなかったことが悔やまれる。

～ アグラ (Agra) 編 ～

学会も終わり、すぐにガンディナガルに戻ると思いきや、東へ 250 キロくらい行くと、観光名勝で有名な「タージ・マハル廟」があるアグラへむかった。ここでは、写真のみ添付する。



ジャイプール駅内。普通に人が寝ている。



左写真：
駅構内の売店





【帰国編】

筆者の帰国時間は、2017.12.20（水）であり、アームダバード → デリー → 成田の行程であった。しかし、ここでも期待を裏切らない出来事と遭遇した。筆者が搭乗する、午後2時55分発の飛行機（Jet Airways）が、12:00の段階ですでに「Delayed（遅延）16:10」との表記。それはまだいい。本来の出発時刻になり、再度フライト情報を確認したところ、「17:10」と再々変更となっていた。ただ、その間にロビーにて軽食が振舞われたことは、せめてもの救いであった。他は、日本からの出発時に、スーツケースのカバーが無くなり、帰りでは複数持参したそのうち、一つが壊れた（伸ばして取っ手を引っ張る部分）くらいであった。帰国後1週間が経過した現在（北海道滞在、外気-6℃）、体調変化は見られない。

【特記事項】

- ・この期間（9/11-12/21）での降雨日数は12/5-6を除き、皆無である。
- ・道路沿いや市内は煙たいので、マスクもしくは目薬・洗眼薬持参の検討
- ・各ホテルに共用の冷蔵庫、IHヒーター設置済み
- ・物の紛失に十分注意（筆者は、楽しみにしていたコーラとチーズが・・・）
- ・（長期滞在の場合）輪ゴム、ビニール袋、レジ袋の持参が有効

※D-martにてゴミ袋のようなものが31ルピーで販売

- ・足を運べば、充実している生活用品

スポンジ、洗濯バサミ、洗濯ロープ、塵取りセット、タオル、石鹸、洗剤、歯ブラシ、歯磨き粉、服類（フォーマルズボン、ビジネス黒靴、ジャケット、シャツ、Tシャツ、パンツ、サンダルなど）

ただし、ワイシャツで「真っ白」「純粋カラー」があまりない。何か柄が入っているので、学会などで発表する機会があるのであれば、何枚か持参するほうが良いだろう。

加えて、ハイパーマートでは水が売られていないので、D-martで購入を奨める。

- ・急な咽喉痛の症状

困るのが、国外での病気である。筆者はある程度薬を持参したが、風邪薬はあるものの、うがい薬は持参していなかった。そこで、「大瓶 正露丸（キョクトウ 550錠入り）」を用いて、数粒を50mlほどの熱湯に溶解し、うがい薬とした。正露丸の成分は「漢方薬」であるため、プラシーボ効果と合わせて回復に期待が持たれる。結果、嘘のように咽喉痛が消えた。

※もちろん、キャンパス内に医者は居るので、心配ならば診察してもらうべき。

- ・消毒液および負傷時の対応

怪我や熱が出るなど体調不良が発生した場合、キャンパス内に医務室があるので活用しよう。ただし、切り傷など消毒液が必要な処置を自身がする場合、D-martなどのスーパーでは販売していない。綿棒は見かけたが、可能であれば、100ml以下の容器に小分けし、バンドエイド（これも用意したほうがよい）とともに、小さな救急セットを用意すれば安心である。

【必要な予算編・参考】 ※ 筆者は、途中学会参加したため、移動費＋宿代（飯代含め）を計上。

日付	食費	携帯電話	移動交通費	購入品	宿泊費	研究調査費	土産代	メモ
9/11	260	1000						ムンバイ空港 フリーシム 電話・1GB、バーガーキング
9/14	3540							MESSで月払い
9/17	40							コーラ
9/19	40							コーラ
9/21	35							7UP
9/23				620				D-mart
9/25			4000					スパイスジェット アーメダバード→ジャイプール
9/29	75							飲み物代
10/1		200						Airtel シャベリ放題・1GB
10/4			332	510				Uber インフォシティ → アダラジ → D-mart → キャンパス
10/10			90					コバサークル → Uber アーメダバード空港
10/11	590							ホテルで夕食
10/12	500							ホテルで夕食
10/14			1200		13000			宿泊費 および アグラ往復電車代
10/15	555				1200	1000		アグラでの昼飯、夕飯代 タージマハル観覧料
10/16					1200	550		アグラ城塞 観覧料
10/17	320				800		885	ストールとスカーフ 水と食事代
10/18			475					ジャイプール空港 および アーメダバード空港→キャンパス
10/22	500		165					アダラジ旅行 昼食代とUber
10/24	400		90					ハイパーマート＋カスタードジュース＋ブランチ
10/28	30							MESS 朝食
10/28	30	200						MESS 朝食 11/25までAirtel
10/30	30							MESS 朝食
10/31	60			212				克蘭キーバーガー60 + ハイパーマート 212
11/1	40			92				ベジバーガー 40 + ハイパーマート 92
11/3	213			203				朝飯兼屋 メキシカンマヨコンボ 80ルピー +
11/5				273				リライアンス 133ルピー + ハイパーマート 203ルピー
11/6			380	180				ハイパーマート
11/7			158	211				リキシャ 300、Uber 80、D-mart 180
11/8			158	63				Uber 158、D-マート 211
11/9	60		158					D-マート 27ルピー、リライアンス 36ルピー
11/10	100		158					屋台のフライドライス
11/11	30							屋台のチキンビリヤニ
11/12	150			173				MESSでの朝食
11/13			158					MESSでの朝食30、屋台 飯120、D-mart 173
11/14			158	217				
11/15			158					D-マート
11/16	35		128	117				チーズpadapav 35ルピー
11/17			158	181				D-mart
11/18	55							朝 35ルピー、おやつ 20ルピー
11/19	35			130			190	朝 35ルピー、ジュース用、ガンディの生家
11/20	35			403				食 35ルピー、ハイパーマート 謎コーラ55ルピー、D-mart 3
11/21	75							ベジダベリ、カスタードドリンク
11/22	20					60		ベジマギ、散髪
11/23	35					600		朝食 35ルピー、11/20のトリップ費用
11/24	100			232				チキンビリヤニ、おかし
11/25		199						携帯電話 1GB+ unlimited call 28 days
11/26	235		140	235				ベン3本 15ルピー、Uber 140ルピー
11/28	40			60				ベジバーガー、チングス スープ
11/30	65							朝食 35ルピー、グアバジュース 30ルピー
12/1							1305	お土産
12/2	55							35ルピー、おやつ Aloo なんとか、マヨサンドウィッチ 20ル
12/3	190							chicken dum biriyani 100, chicken fry 90
12/4	200			780				カスタードジュース 20ルピー、 サラバナン 530 ルピー、
12/6	145							水やら250ルピー、チキンビリヤニなど 180ルピー
12/7	235			128		300		食 35ルピー、夕飯 チキンティッカフライとローティ 110ルピー
12/9	1835			361				朝食 35ルピー、夕飯 チキンビリヤニとチキンロリポップ
12/10	227			140		150		各100ルピー、先週のアンサリさんパーティ
12/11	35							レストラン 1520、朝食35、買い物 361ルピー、アイス120、チャイ160
12/12	245							朝35、コーヒー160、バナナ32、映画150、買い物140
12/14	200			651				朝食 35ルピー
12/16	225			372				朝食 35ルピー、チキンダムビリヤニ100、チキンロリポップ110
12/17	165			127				チキンビリヤニ100、チキンロリポップ 100、お土産・茶・フライパン
12/19	1900							朝食35、チキンビリヤニポーンウル100、フィッシュフライ80、ラッシー30
12/20			45					チキンダナ、シンプルPulav、ラッシー
12/21	270							会食、茶
								koba cercle → Ahmedabad Airport
								サブウェイ チキンティッカサンドミール、コーラ＋クッキー
	14255	1599	8309	6671	16200	2660	2380	
TOTAL	52074							

生活費（土産代等含まず） 目安

食費（おやつ、コーラ、メントス含む） 150 ルピー×日数分、
移動費 100 ルピー×日数分 → 250 ルピー×日数分

【最後に】

インドについて、どのような印象を持っているだろうか。インドについての悪しからぬニュースが、日本メディアによって報道されるが、日本でも同様の事件や事象は発生する。ただ、人口の絶対数が多い故、目立つのではないかと考える。人に寄りけりであるが、確実に言えることは（当たり前だが）、「日本とは異なる」ということだ。外界からの情報だけで判断してしまうことは、食わず嫌いと似ている。それでは、日本を俯瞰してみることはできない。浅野学長や川西先生が掲げている「知的たくましさ」とは何かを感じるには、「日本とは異なる環境を受け入れ、自分好みに変えていく（人類学では、“なじむ”と表現するが)」、これに尽きる。

加えて、JAIST で獲得し得るインドの情報は、「きれいな側面」でしかないように思う。現実には、道路脇に掘っ立て小屋があり、食べ物を求めて人が群がり寄ってくる、暗く、臭く、汚い、という負の場面を垣間見ることができるだろう。屋台でご飯を食べようものなら、どこからともなく、小さな子供たちが、膨らました風船をもって「何か食べ物をくれ」というジェスチャーで迎えてくれるだろう。更には、道路わきに広がる点々と続くゴミや、そこかしこに唾を吐く姿を目の当たりにする機会があるかもしれない。

生活は、季節を考慮に入れると、10月中旬～2月下旬までがベストかと考える。スーパーマーケットへ行けば、ほぼ何でも揃う。ただ、ビニール袋（レジ袋、惣菜用袋）、消毒グッズは用意するほうがよいだろう。

普段のインド生活においても、学内のみでの行動範囲ではインドを知ることはできない。

決まったルートで行動が制限されているのならば、思い切って外出できるようプランを立ててもらおう。もしくは、IITGN の学生を捕まえて連れ出してもらおう。キャンパスの中に閉じ籠るほど、機会の損失は大きいものだと確信している。

最後に、この報告を見て、少しの興味を大きな希望に変えてほしいと切に願っている。加えて、IITGN への留学希望する学生が安心して決心できるよう、この報告書をベースに皆さんの経験値を積み重ねて頂ければ、この長々とした文章も遺した意味がある。幸運を祈る。

2017.12.31

知識マネジメント系 神田研

D1 小國 美貴